



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マンダム

コード番号 4917 URL <http://www.mandom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務管理部長 (氏名) 越川 和則 TEL 06-6767-5001

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	38,452	3.8	5,240	△2.2	5,577	△0.3	3,386	2.5
26年3月期第2四半期	37,043	9.4	5,356	13.0	5,593	13.8	3,302	8.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 3,416百万円 (△40.8%) 26年3月期第2四半期 5,769百万円 (104.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	144.86	-
26年3月期第2四半期	141.27	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	70,311	57,480	75.9
26年3月期	67,858	55,179	75.2

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 53,355百万円 26年3月期 51,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	33.00	-	37.00	70.00
27年3月期	-	37.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,200	4.4	7,120	3.9	7,420	1.2	4,320	5.6	184.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	24,134,606株	26年3月期	24,134,606株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	755,492株	26年3月期	755,434株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	23,379,156株	26年3月期2Q	23,379,661株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. (参考) 個別財務諸表等	10
(1) (参考) 四半期貸借対照表	10
(2) (参考) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減や急激な円安の影響等の懸念がある中、政府の経済・金融政策を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、当社海外グループの事業エリアであるアジア経済は、持ち直しの動きが続いており、全般的に堅調に推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは持続的な成長の実現に向け、「コア事業である男性グルーミング事業の安定成長」「女性コスメティック事業の展開強化」「アジアを成長エンジンとした海外事業の継続強化」に取り組みました。

当第2四半期の連結売上高は、384億52百万円（前年同期比3.8%増）となりました。これは主として、国内外ともに総じて堅調に推移したことによるものであります。

営業利益は、52億40百万円（同2.2%減）となりました。これは主として、国内外においてマーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の積極的な投下があったことによるものであります。その結果、経常利益は55億77百万円（同0.3%減）、四半期純利益は33億86百万円（同2.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

日本における売上高は238億54百万円（同2.4%増）となりました。これは主として、コア・ブランド「ギャツビー」が伸び悩んだものの、ルシードや女性コスメティック等が堅調に推移したことによるものであります。利益面においては、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の効率的な投下に努めたものの、営業利益は36億39百万円（同5.9%減）となりました。

インドネシアにおける売上高は84億32百万円（同4.9%増）となりました。これは主として、現地通貨安による円換算額の減少があったものの、インドネシア国内においてコア・ブランド「ギャツビー」を中心に好調に推移したことによるものであります。利益面においては、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の積極的な投下があったことにより、営業利益は5億40百万円（同11.0%減）となりました。

海外その他における売上高は61億65百万円（同7.9%増）となりました。これは主として、現地通貨ベースでは概ね堅調に推移したことに加え、円安による円換算額の増加があったことによるものであります。利益面においても増収効果により好調に推移したことから、営業利益は10億60百万円（同20.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、有価証券が増加したこと等により703億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億52百万円増加しました。負債合計は、流動負債のその他に含まれる未払金が減少したものの、短期借入金が増加したこと等により128億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加しました。また、純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により574億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億1百万円増加し、自己資本比率は75.9%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ10億81百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には98億9百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりであります。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動によるキャッシュ・フローは52億48百万円の資金収入となり、前年同期に比べ16億54百万円資金収入が減少しました。これは、営業利益が微減となったことや、たな卸資産が増加したこと等によるものであります。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動によるキャッシュ・フローは61億60百万円の資金支出となり、前年同期に比べ3億28百万円資金支出が増加しました。これは、有価証券の取得による支出が減少したものの、有形固定資産の取得による支出や定期預金の預入による支出が増加したこと等によるものであります。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動によるキャッシュ・フローは69百万円の資金支出となり、前年同期に比べ9億85百万円資金支出が減少しました。これは、短期借入れによる収入があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社および国内連結子会社は当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金に与える影響は軽微であります。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,096	6,800
受取手形及び売掛金	8,361	8,028
有価証券	18,096	20,192
商品及び製品	5,413	5,711
仕掛品	439	371
原材料及び貯蔵品	2,268	2,291
その他	2,006	2,075
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	43,665	45,454
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	8,298	8,018
その他 (純額)	8,514	9,345
有形固定資産合計	16,813	17,364
無形固定資産	671	755
投資その他の資産		
投資有価証券	5,140	5,327
その他	1,610	1,419
貸倒引当金	△43	△11
投資その他の資産合計	6,708	6,736
固定資産合計	24,192	24,856
資産合計	67,858	70,311

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,666	1,577
短期借入金	-	1,025
未払法人税等	1,236	1,527
賞与引当金	774	1,063
その他の引当金	313	267
その他	6,251	4,877
流動負債合計	10,243	10,339
固定負債		
退職給付に係る負債	1,187	1,208
その他	1,248	1,282
固定負債合計	2,436	2,490
負債合計	12,679	12,830
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	33,406	35,928
自己株式	△1,853	△1,853
株主資本合計	54,182	56,704
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	865	906
為替換算調整勘定	△4,043	△4,274
退職給付に係る調整累計額	34	18
その他の包括利益累計額合計	△3,143	△3,349
少数株主持分	4,140	4,125
純資産合計	55,179	57,480
負債純資産合計	67,858	70,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	37,043	38,452
売上原価	16,706	17,099
売上総利益	20,336	21,353
販売費及び一般管理費	14,980	16,112
営業利益	5,356	5,240
営業外収益		
受取利息	92	69
受取配当金	56	45
持分法による投資利益	41	91
保険解約返戻金	19	84
その他	79	83
営業外収益合計	288	375
営業外費用		
売上割引	18	17
為替差損	22	12
その他	10	9
営業外費用合計	51	39
経常利益	5,593	5,577
特別利益		
固定資産売却益	5	5
投資有価証券売却益	40	—
特別利益合計	46	5
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	4	10
投資有価証券売却損	38	—
特別損失合計	44	11
税金等調整前四半期純利益	5,595	5,571
法人税等	2,012	1,879
少数株主損益調整前四半期純利益	3,582	3,692
少数株主利益	280	305
四半期純利益	3,302	3,386

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,582	3,692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	393	42
為替換算調整勘定	1,757	△292
退職給付に係る調整額	-	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	35	△14
その他の包括利益合計	2,186	△275
四半期包括利益	5,769	3,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,999	3,181
少数株主に係る四半期包括利益	769	235

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,595	5,571
減価償却費	1,028	1,254
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△31
賞与引当金の増減額 (△は減少)	255	297
受取利息及び受取配当金	△148	△115
為替差損益 (△は益)	34	21
持分法による投資損益 (△は益)	△41	△91
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1	—
売上債権の増減額 (△は増加)	760	225
たな卸資産の増減額 (△は増加)	338	△320
仕入債務の増減額 (△は減少)	170	△61
未払金の増減額 (△は減少)	400	△262
その他	△329	177
小計	8,056	6,661
利息及び配当金の受取額	144	105
法人税等の支払額	△1,297	△1,519
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,903	5,248
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,276	△1,403
定期預金の払戻による収入	1,579	595
有価証券の取得による支出	△25,494	△23,797
有価証券の売却及び償還による収入	21,200	21,699
有形固定資産の取得による支出	△2,457	△3,187
無形固定資産の取得による支出	△88	△180
投資有価証券の取得による支出	△4	△3
投資有価証券の売却及び償還による収入	633	0
その他	77	117
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,831	△6,160
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	1,051
配当金の支払額	△748	△864
少数株主への配当金の支払額	△298	△250
その他	△8	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,055	△69
現金及び現金同等物に係る換算差額	380	△100
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	397	△1,081
現金及び現金同等物の期首残高	10,482	10,890
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,879	9,809

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,292	8,039	5,712	37,043	—	37,043
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,061	1,555	151	3,768	△3,768	—
計	25,353	9,594	5,863	40,812	△3,768	37,043
セグメント利益	3,868	607	880	5,356	—	5,356

- (注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

- II 当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,854	8,432	6,165	38,452	—	38,452
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,257	1,815	135	4,207	△4,207	—
計	26,111	10,248	6,300	42,660	△4,207	38,452
セグメント利益	3,639	540	1,060	5,240	—	5,240

- (注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,619	2,606
受取手形及び売掛金	4,263	3,478
有価証券	18,096	20,192
商品及び製品	2,219	2,668
仕掛品	197	135
原材料及び貯蔵品	793	715
その他	1,225	1,189
流動資産合計	29,415	30,987
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,156	6,945
その他(純額)	4,296	4,000
有形固定資産合計	11,453	10,945
無形固定資産	597	696
投資その他の資産		
投資有価証券	4,816	4,883
関係会社株式	7,559	7,559
その他	1,908	1,749
貸倒引当金	△43	△11
投資その他の資産合計	14,242	14,181
固定資産合計	26,292	25,824
資産合計	55,708	56,811

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,026	810
未払法人税等	1,072	1,403
賞与引当金	682	717
その他の引当金	253	226
その他	4,385	3,203
流動負債合計	7,420	6,359
固定負債		
退職給付引当金	547	520
その他	802	838
固定負債合計	1,349	1,359
負債合計	8,769	7,719
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	25,307	27,421
自己株式	△1,853	△1,853
株主資本合計	46,084	48,197
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	854	894
評価・換算差額等合計	854	894
純資産合計	46,938	49,092
負債純資産合計	55,708	56,811

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位: 百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	24,751	25,554
売上原価	10,790	11,355
売上総利益	13,960	14,199
販売費及び一般管理費	9,981	10,353
営業利益	3,979	3,846
営業外収益		
受取配当金	520	435
その他	101	160
営業外収益合計	621	596
営業外費用		
関係会社人件費負担金	8	8
為替差損	7	2
その他	12	9
営業外費用合計	28	20
経常利益	4,572	4,421
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	40	—
特別利益合計	44	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	4	10
投資有価証券売却損	38	—
特別損失合計	44	10
税引前四半期純利益	4,572	4,411
法人税等	1,558	1,433
四半期純利益	3,013	2,978

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。